

流行のテラゾー柄のポップなサニタリー

2階洗面室はエレガントな内装に



光テック

タカラスタンダードが主催する「家事らくリフォーム作品コンテスト2024」の浴室&サニタリー部門で最優秀賞となったのが、光テック（高知県高知市）の事例「私のベストドレッサー」だ。1階にはテラゾー柄を展開させたポップな浴室&サニタリー、2階にはウィリアム・モリスの壁紙のエレガントな洗面室が完成した。

ファッション感覚で各空間をデザイン

近所でやっていたオープンハウスだった。

「購入されたのは和の家だったのですが、デザイン要素を入れてガラッと変えてほしいという要望でした。オープンハウスの家で使用していたウィリアム・モリスの壁紙が大好きということで、ファッションのような感覚で空間をデザインするテラゾー柄のパネルを選



取締役
夕部美子氏

1階浴室には、タカラスタンダードのシステムバス「グランスパ」を採用し、正面壁には流行のテラゾー柄のパネルを選

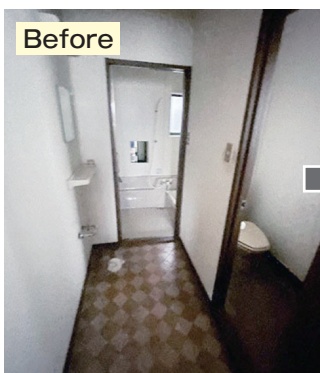
高齢の母親との同居を見据えて、築31年の木造2階建て二世帯住宅を購入した40代の施主女性。古くて使い勝手の悪い水回りを変えたいと、光テックの夕部美子氏のもとに相談に訪れた。光テックを知ったきっかけは、



▶テラゾー柄×テラコッタ色は相性抜群



▲洗面台がある場所に元はトイレがあった。トイレも同じテイストでまとめた



▶脱衣室が狭かった元のサニタリー



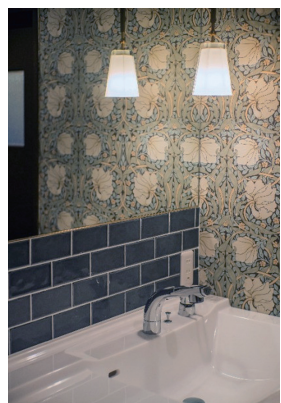
◀椅子に座ってゆっくりと身支度ができる洗面台



▲2階にあったもう1つの浴室



◀ゆとりのある広さの洗面室



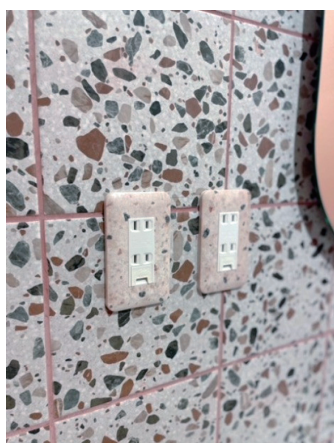
◀ペンダントライトの淡い光で幻想的な雰囲気

んだ。これと合わせて洗面・脱衣室の壁にも一面にテラゾー柄のタイルを使用した。残りの壁面はテラコッタ色の壁紙を張って思い切りポップに仕上げた。秀逸なのは、コンセントプレートと換気扇カバーもペイントでテラゾー柄にしている点だ。

大胆な色使いで全体を調和させる

「タイル面に2つを取り付けたら、思った以上に白くて目立ってしまっているので、急遽職人さんに頼んでペイントしてもらいました。15色ぐらい使用して楽しんでつくってくれたようです」（夕部氏）

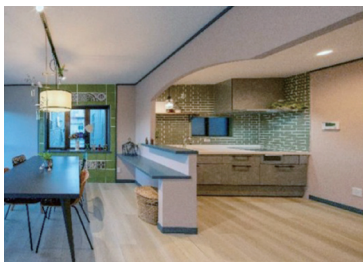
トイレを移動させて広くなった洗面・脱衣室には、洗濯機置き場を新たに設けて、家事楽の間取りにもなった。一方で洗面台は手洗いができるシン



▲オープンハウスで「どこで売っているの？」と聞かれるほど完成度が高い、職人こだわりの塗装を施したコンセントプレート



▶違う柄のウィリアム・モリスの壁紙を使った2階トイレ



◀キッチン周りにもグリーンタイルを使用

2階LDKも内装を変え、ピンクベージュの壁紙がベースのキッチン

「廊下や階段など、一部は既存のままで使用するの、真っ白い壁の空

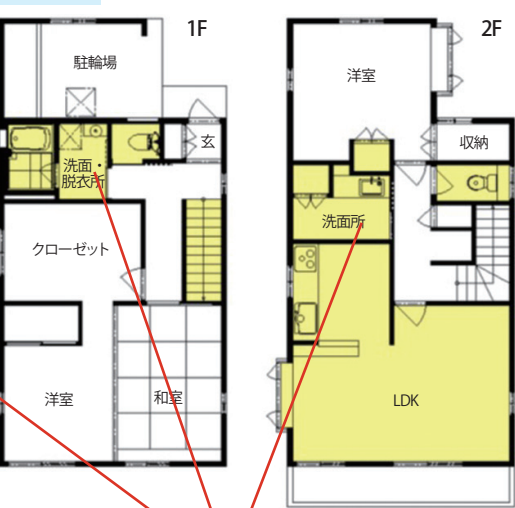
間にリフォームするよりも、大胆な色使いにしたほうが全体が調和するという狙いもありました」（夕部氏）

外壁塗装やエコキュートの設置なども行い、全体で900万円の施工費だった。施主は1階に浴室、トイレ、洗濯機能

Before



After



DATA

形態 木造2階建て
築年数 31年
リフォーム面積 43㎡
期間 2カ月
費用 900万円

会社概要

会社名 光テック
代表者 名 弘内喜代志
本社所在地 高知県高知市
設立 年 1964年
従業員数 8名
事業内容 住宅リフォーム・リノベーション、新築住宅工事等
会社売上高 2億円
平均工事単価 800万円